



きくがわ 社協だより

No.103
2013年
9月発行

ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

出会いとふれあいの夏休み 子どもたちのボランティア活動



「お姉さん2人とたくさん遊んだよ」(ひがし保育園)

今年の夏も、小・中・高校生が市内の老人介護施設や障がい者施設、地域サロン、幼稚園、保育園、児童館、図書館、地区センター等でボランティア活動を行いました。活動をとおして得た人との出会いやふれあった体験を、これからの学校生活や家庭生活、地域生活につなげていってほしいと思います。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

〒439-0019 静岡県菊川市半済1865(プラザけやき内)

☎(0537)35-3724

Fax(0537)35-3202

Eメール info@kiku-syakyou.or.jp



『ボランティア活動から得たもの』

夏休みのボランティア活動をおして感じたことや気づいたことなどを、子どもたちと受入先の担当者のお話していただきました。

○夏休みの宿題をみんなでやる会（ひらかわ会館）

大石

教えるとすぐにわかってくれるので楽しかったけれど、やはり教えるのは難しかったです。子どもたちが、答えを自分で考えられるように教えました。子どもが好きで、将来は学校の先生になりたい気持ちがあるので、自分に勉強を教えることができるかどうかを試したかったので、このボランティアをしました。ボランティアをしてみて、よい体験になりました。

橋本

真面目に一生懸命取り組んでくれて、子どもたちも初対面でも警戒心を抱かず、打ち解けて会話をしていました。ボランティアを通じて、自分が勉強することができず。大変さや良かったと思う経験が、将来何かの実になるはず。大石さんは中学



はしもとてつ お 橋本哲夫さん
おおししゅう た 大石雄太さん(中3)

3年生なので、もう高校受験の体制に入っていますね。がんばって受験勉強をしてください。

○ぎおんの里 納涼祭（東部デイサービスセンター ぎおんの里）

景哉

初めてで緊張したけれど、だんだん慣れてきて楽しかったです。おじいちゃんとおばあちゃんも笑顔だったから、満足してくれたのかな？と思いました。目や耳が不自由なおじいちゃんやおばあちゃんがいることが、見ていてわかりました。初めて会う人もいたし、会えて嬉しかったです。ボランティアでみんなの役に立つことが、僕にもできていいことだと思いました。

開都

おじいちゃんやおばあちゃん是不自由なところが多く、職員さんの手助けによって生活できているんだなと思いました。「ぎおんの里」に来たのは初めてだったけれど、自分から動いて溶け込んでいくと、楽しめることがわかりました。初めての場所や、初めて会う人には学べるがあります。学んだことを活かして、楽しく充実した生活にしたいです。

米倉

「ぎおんの里」は2回目だったけれど、ゲームの内容が違ったので緊張しました。でも、それが逆に楽しめて、おじいちゃんやおばあちゃんとの関わりが深くなったと思います。何かやる時は、大変だから楽しいんだと思います。ボランティアで、ゲームをしたりお話をしたりしたけれど、こういうことは普段から学校で、友だちに話しかけたりしていないといけないと思います。

都築

みんなとても積極的でした。みんなが楽しんでくれていたから、おじいちゃんやおばあちゃんたちも笑顔になっています。お孫さんと暮らしている人は少ないから、子どもが側にいたり子どもの声が聞こえたりするだけで、お年寄りには生きていく喜びを感じるので、たくさんお話をしてくれて嬉しかったです。



あかほりかいと 赤堀開都さん(小6) よねくらゆうのすけ 米倉龍之介さん(小6) つづきまさこ 都築正子さん
あかほりけい や 赤堀景哉さん(小3)

○歌や楽器で楽しく過ごしましょう（おんがくの広場）

荒井

おじいちゃんやおばあちゃんが楽しそうに、私たちも楽しかったです。

車いすの介助は初めてでしたが、周りの人が教えてくれました。歌だけではなく、楽器の演奏もみんなでできてよかったです。

ボランティアは、将来自分が就かない仕事の体験もいろいろとできるのでいいなと思います。

栗田

音楽でみんなが笑顔になり、歌うことでみんなが楽しくなるのは素敵なことだと思います。学校の勉強だけではわからない、人のありがたみを知ることや、人とのふれあ

大石

いで得られるものがボランティアにはあります。今日もおばあちゃんの言葉に戸惑いながら言葉を返しました。いろいろな人がいるので、いろいろな経験ができました。お二人がボランティアに来てくれて、とても有難かったです。若い人たちがボランティア活動に関わることは、すばらしい体験になると思います。ぜひまた来てください。

島崎

障がいのある関係なく、若い人たちがふれあって交流しようという趣旨で始まったボランティアグループです。人間らしさの根本は、居場所がある、日課がある、余暇の過ごし方の3つだと聞きました。ボランティアはこの3つを満たす意味でも大切な活動ですね。



おおいしともこ 太石友子さん
たはらまりこ 田原磨利子さん
くみた 栗田さくらさん
あらいりほ 荒井里穂さん
しまさひろこ 島崎紘子さん
(高2) (高2)

○畑仕事 (光陽荘)

長田

このボランティアに来たのは、畑仕事ができるかなと思ったからです。草取りは体を動かすから、思ったより大変でした。でも、きれいになってよかったです。

坂下

す。6月はじゃがいもが採れたけど、今日はトマト、ピーマン、オクラが採れました。トマトがおいしかったです。これからボランティアをやってみたいです。暑い中、がんばってくれました。短い時間だったので、利用者の皆さんと話す時間がありなくて残念でした。でも、ずっと利用者さんのそばにいてくれましたね。みなで育てたトマトを食べて、おいしいと言ってくれて嬉しかったです。利用者さんとの交流は、よい経験になると思います。また来てくださいね。



いとうかずし 伊藤和志さん
おさだはるき 長田晴希さん
さかしみつこ 坂下美津子さん
(小3)

○図書館サマージュニアサポーター (小笠図書館)

沢瀬

初めてのことで緊張しました。カウンターにいろいろなお客様が来て、皆さん優しく接してくれました。人との関わりがいいなあと思いました。お客様には「ありがとうございます。」のあいさつをしつかりするようにしました。

図書館のボランティアはやったことがなかったのですが、やってみたいと思いました。

鈴木

本の返却作業の時、本の並び方がわからなくて迷いましたが、職員さんに教えてもらい、すぐに返しに行くことができました。図書館の仕事は思ったより大変でした。説明会を行った後、ボランティア活動に入っていました。皆さんの活動で助かっています。8月は来客が多いので、カウンターの仕事も多いのですが、真面目に一生懸命やってくれました。体験してもらうことで、図書館の仕事の一部を知って、親しみをもってもらいたいと思っています。そして、将来の進路の参考の一つになればと思います。知らない大人の中で、また初めて会う同世代の子と一緒に活動することで、よい体験ができたのではないかと思います。



さわせことみ 沢瀬琴美さん
すすきゆうこ 鈴木優子さん
あかほりこのか 赤堀樹花さん
(中2) (中3)

施設や地域の方たちとのふれあいは、貴重な経験だったと思います。これからも、積極的にボランティア活動をしてくださいね。そして、活動する子どもたちを大人たちで見守っていきましょう。

巧みな話術で紙芝居の中へ引き込まれます

Q ご自分で描いた大型紙芝居を地域や、サロンで披露しているということですが、きっかけについて教えてください。

以前社協の役員をやらせていただき、いろいろなサロンへ行って話しをする機会がたくさんありました。その経験をもとに、1時間くらいで高齢者向けのくだけた話を取り入れた自分にできるボランティアはないか考えました。たまたま菊川市に「戦争を語る会」がありました。その中に戦争を紹介する写真やパネル展があり、ちぎり絵を使った戦争の紙芝居がありました。それを見て感動して、私にはちぎり絵は無理だが、絵は描けると思い、その紙芝居を絵にしたのが始まりでした。子どもから高齢者向きにと、絵本を借りて紙芝居用に描き直しました。終戦記念日には戦争の紙芝居と遺書の写しを読んであげると当時を思い出す方も沢山いらっしゃいました。

Q 苦勞したことや工夫したことはありますか



現在10作目の「ほたるの墓」を作成中です。ほたるの墓は長編なので13枚から14枚を5部作に分けて作成中です。4部まで完成しています。

紙芝居は水彩絵の具を使用して描いています。初めは筆の跡が残ってしまったり、色が擦れてしまったり滲んだりと失敗を繰り返しながらやりました。やっていく中でコツが分かるようになり、最後は透明のニスで仕上げをしています。

紙芝居を読む時は、聞こえにくい高齢者もいるので、台詞を高齢者の中に入って喋りました。そのヒントとなったのが、広島原爆の物語「貞子のおり鶴」の紙芝居を見たことでした。台詞を覚えてみんなの中を歩きながら話し、場面が変わる頃に前に行きそっと紙芝居を抜いたことでした。そのタイミングが印象的でした。

最近息子が誕生日にマイクをプレゼントしてくれたので現在はそれを使って紙芝居を披露しています。

Q 活動していて嬉しかったことや印象に残っていることはありますか。

今まで45カ所くらい施設、保育園等を訪問しています。ある施設に行った時、紙芝居が終わった時に手をたたいてくれたり、涙を流して喜んでくれたり、手を握りに来てくれたりしたことは嬉しかったですね。子どもから高齢者たちとのふれあいも楽しみです。

絵本を見て描いているので、著作権の問題もありますが作者の名前を入れたり、無償でやらせていただいています。

Q これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

自分の身体がやれるだけ、続けて頑張ろうと思います。

歳をとると外へ出て行くのが面倒になって出不精になるので、来てくれる人たちには“外へ出まいか”と話しています。外に出て大勢の人と話をすることで、脳に刺激を与られます。ちょっとおしゃれ心（髭をそる、髪を整える、化粧するなど）をもってサロンや人の集まる所へ出掛けてみましょう。

やまもと あきら
山本 瑛さん（丹野）

問合せ先 ☎73-3261



菊川市赤十字奉仕団

菊川市赤十字奉仕団は、人道・博愛の精神のもとに赤十字の使命とする、人道的な諸活動を実践しようとする人々が集まって、結成されたボランティア組織です。

皆さんが住み慣れた地域の中で安心して暮らせるよう社会福祉活動を行っています。

水色のエプロンやピンクのTシャツを着て活動しています。

赤十字奉仕団のボランティア活動はこんなことをしています。

☆毎月菊川市内4カ所の施設でボランティア活動をしています。

(東部デイサービス、中部デイサービス、喜久の園、松寿園)

☆和松会夏祭りに参加しています。

☆くさぶえ夏の祭典に参加しています。

☆東遠学園バザーでの投げ餅作りに参加しています。

☆社会福祉協議会主催の「大規模災害被災時対応訓練」に参加し、炊き出しを行っています。

内容は・・・

- ・利用者のお話し相手
- ・ドライヤーで髪の毛を乾かし整える
- ・職員のサポート等

赤十字奉仕団員の知識教養を高めるための研修を行っています。

☆赤十字減災セミナー

☆地域赤十字奉仕団基礎研修

☆視察研修

今年度の年間活動をお知らせします。

月	活動内容
4月	献血推進活動
5月	世界赤十字キャンペーン 総会
6月	青少年赤十字大会
7月	リーダーシップ研修会
8月	くさぶえ夏の祭典、和松会夏祭り奉仕、献血推進活動
9月	総合防災訓練参加
12月	地域防災訓練参加、献血推進運動、東遠学園祭奉仕
1月	献血推進活動
2月	視察研修
その他	・毎月役員会を開催しています。 ・チャリティーボックスが市内5カ所に設置してありますので御協力お願いします。(小笠ママ様、ローソン西方店様、森クリニック様、新野屋様、魚清様)

菊川市赤十字奉仕団員を募集しています。男性の方も大歓迎です。

現在、何かボランティアをやってみたいと思っていられる方はぜひ菊川市赤十字奉仕団に入って一緒に活動してみませんか。

問合せ先 菊川地域 村木 ☎36-4552 小笠地域 齊能 ☎73-2145

菊川市赤十字奉仕団事務局(福祉課) ☎37-1251



三角巾を使用した救護法研修



毛布で担架を作り運ぶ救護法研修



炊き出し訓練

♡ 婚活レクリエーション ♡ を開催しました。

8月4日（日）にプラザけやきを会場に行いました。講師は静岡県未来子育てマイスターの山下千鶴さんです。初めは皆さん少し緊張気味でしたが、レクリエーションをしていく中で、緊張もほぐれていきました。グループに分かれ、10cm四方のカードを使って富士山をイメージした作品をみんなで協力して作成しました。自分をアピールするために名刺を用意し、お互いに交換したり、気になった方へ渡したり、アドレス交換したり楽しい4時間があったという間に過ぎてしまいました。

結婚相談員の皆さんにもご協力いただきありがとうございました。

※結婚相談所を開設しています。お気持ちのある方は、登録してみたいかですか。お待ちしております。（日程は8面の相談窓口を御覧ください。）



母子寡婦コンサート

8月11日（日）にプラザけやき集団検診ホールにて、V I V A C E（ビバーチェ）の皆さんをお迎えして、『ほっとひとときコンサート』を開催しました。



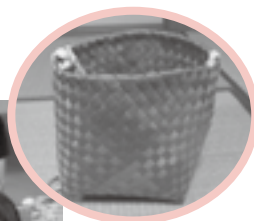
短い時間の中で、18曲ほど素敵な声や演奏を聴かせてくれました。曲の幅も広く、サザエさんから始まり、トトロよりさんぽ、月の砂漠、銀座カンカン娘、ブルーライト横浜などを聴きました。また、童謡などの曲あてクイズで参加者と共に楽しんだり、一緒に歌ったりと内容も盛りだくさんで、とても楽しい、ゆったりとした時間を過ごすことができました。V I V A C E（ビバーチェ）の皆さん、ありがとうございました。

エコバスケットで地域づくり！！

小笠東地区社会福祉協議会（小笠東地区コミュニティ協議会 地域サポーター部会「そんだもんで東」）の主催により小笠東地区コミュニティセンター「くすりん」において、8月3日・17日の2回にわたって開催されました。

エコバスケットとは、プラスチック製の荷紐や新聞折り込みといった多くは廃品となる材料を使って作製されるカゴのことで、「ボランティアサロン」をはじめとした地域の皆さんに支えられて実施されている事業です。

この事業は、夏休みに開催することで、地域に住む子どもからお年寄りまでが参加できる世代間交流を進め、顔の見える地域とすることを目的に開催されるものです。エコバスケットが多く出来上がった際には、地域のひとり暮らしのお年寄りへの見守りや声かけの際に配布することも検討しています。



ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

「ゆうゆうサロン」

高齢者が、地域で心豊かに、健康で過ごしていただくよう毎週水曜日、9時30分～13時までの時間、加茂地区センターで、健康体操、血圧測定、各種講座、レクリエーション、園児や小学生との交流会など、昼食をはさみ、毎回笑いが絶えない楽しいひとときになっています。介護保険制度と共に平成12年の4月にスタートし、“地域でできることは地域の手で”と13年間続いています。これも外部の方（保健師さんやお琴の会他、加茂小学校や加茂幼稚園の皆様）の応援やご協力で元気をいただいているおかげと感謝しています。

問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385



小谷村に行ってきました

8月11日・12日に、ボランティア連絡協議会「ゆう&あい菊川」の会員20名が、長野県小谷村に行き、小谷村のボランティアの皆さんと交流会を行いました。

それぞれのボランティアの歴史や活動内容等の情報交換とレクリエーションを行い、楽しく学び親睦を深めました。2日目は、役場の防災担当の方に、小谷村の災害の歴史と防災対策についての講話をいただき、その後、砂防ダムの視察に連れて行ってもらいました。地すべりにより多くの災害が起きている小谷村から学ぶことは大きかったです。「災害時等の相互応援に関する協定」を締結している小谷村の皆さんと、顔の見える交流ができ、大変よい視察研修となりました。



参加者募集「ボランティア事後学習会「第2回菊川市をきれいにしよう作戦」

- | | |
|---------|---|
| 主 催 | 菊川市教育委員会ボランティア活動支援センター
菊川市社会福祉協議会ボランティアセンター |
| 日 時 | 平成25年9月29日（日）13:30～15:30 |
| 会 場 | プラザけやき |
| 対 象 者 | 前期ボランティア活動体験に参加した児童生徒
ボランティア活動に興味がある児童生徒 |
| 参 加 費 | 無料 |
| 内 容 | おたのしみ企画「光陽荘」のバンドグループ“ドロップス”の演奏
第一部 講演 「社会は、夢ある若者を待っている～夢は未来の自分と交わす約束～」
講師 浜松市市民協働センター長 長田治義 氏
第二部 第2回菊川市をきれいにしよう作戦
菊川駅前花壇の整備とごみ拾いウォークを予定しています |
| 持 ち 物 | 軍手 |
| 問合せ・申込先 | 菊川市教育委員会社会教育課（☎73-1114）または
菊川市社会福祉協議会ボランティアセンター（☎35-6385） |

求むボランティアさん

問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385

障害者支援施設 清松園

- | | |
|------|------------------|
| 活動内容 | 利用者の買い物時等、外出支援 |
| 活動日時 | 不定期（外出時） |
| 募集対象 | 一般、学生（大学生・専門学校生） |

和松会デイサービスセンター

- | | |
|------|-------------------------------------|
| 活動内容 | レクリエーション活動の支援等 |
| 活動日時 | 月曜日から土曜日
10:00～12:00 13:30～15:30 |
| 募集対象 | 一般、学生（小学校4年生以上） |

参加者募集 各種事業

平成25年度 菊川市精神保健福祉ボランティア講座のご案内

精神障がいの正しい理解を広げていくために、精神保健福祉ボランティア講座を開催し情報発信していきます。興味のある方のご参加をお待ちしています。

日 時 平成25年11月5・6・7日、8日又は11日（全日程参加のできる方）
13：30～16：00（毎回）

会 場 プラザけやき201会議室

問合せ・申込先 地域活動支援センターMネット（電話 73-1020）
菊川市赤土1660-1

ふれあい広場を開催します！！

誰もが地域の中で安心していきいき暮らせるまちづくりのきっかけとなるよう、市内の福祉団体やボランティア団体が実行委員となり、体験、展示、販売等を実施し、市民のみなさまのふれあいや交流の場とすることを目的に開催します。

日 時 平成25年10月26日（土）9：30～15：00

会 場 菊川市民総合体育館

内容（予定） ☆福祉体験コーナー

アイマスク、点字、要約筆記、車いす、視覚遊具、手話等

☆グルメコーナー

やきいも、カレー、わたがし、ラーメン、焼きそば、フランクフルト、ケーキ、おしるこ等

☆展示コーナー

市内の福祉施設・ボランティア団体の紹介、障がいのある方やお年寄りが作った作品、点字の道具、手話の本等

☆イベント

赤ちゃんはいはいレース、ステージライブ（ドロップス、草笛リズムマシーン、茶の間合唱）

☆販売コーナー

バザー、お菓子、手作り品、パン、施設自主製品、衣料品等



ふれあい広場「赤ちゃんはいはいレース」参加者募集！！

かわいい赤ちゃんランナーをお待ちしております。思い出づくりにどうぞ。

開催時間 ふれあい広場当日 13：30～14：00（集合13:00）

対 象 菊川市在住で、開催当日に1才未満の乳児 先着20名

申込受付 9月30日（月）より受付開始

問合せ・申込先 菊川市社会福祉協議会 地域福祉係 ☎35-3724 FAX35-3202



相談窓口

福祉総合相談

日時 月～金曜日 8：15～17：00

心配ごと相談

日時 10月 1日（火）9：00～12：00

10月15日（火）13：00～16：00

会場 プラザけやき

日時 10月 7日（月）13：00～16：00

10月21日（月）9：00～12：00

会場 菊川市役所 小笠支所

結婚相談

日時 10月 4日（金）18：00～21：00

（受付20：00まで）

10月20日（日）9：00～12：00

（受付11：00まで）

会場 プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

ひきこもり、不登校無料相談会

日時 10月 7日（月）・21日（月）

13：00～16：00

会場 菊川児童館（プラザけやき2階）

予約電話 090-1476-3233